

HP OpenView Performance Insight

Report Pack for Network Node Manager

バージョン 1.0

リリースノート



i n v e n t

ご注意

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 当社は、本書に関して特定目的の市場性と適合性に対する保証を含む一切の保証をいたしかねます。
3. 当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害または結果損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本製品パッケージとして提供した本書、CD-ROM などの媒体は本製品用だけにお使いください。プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

本書には著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

All rights are reserved.

Restricted Rights Legend.

All rights are reserved. No part of this material may be copied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Hewlett-Packard Company. The information contained in this material is subject to change without notice.

Use, duplication or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.227-7013 for DOD agencies, and subparagraphs (c)(1) and (c)(2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights clause at FAR 52.227-19 for other agencies.

HEWLETT-PACKARD COMPANY
United States of America

Copyright Notices.

© Copyright 2001 Hewlett-Packard Company, all rights reserved.

Reproduction, adaptation, or translation of this material without prior written permission is prohibited, except as allowed under the copyright laws of the United States.

商標

Microsoft®、Windows®、MS Windows®、および Windows NT®は、米国 Microsoft Corporation の米国における登録商標です。その他の製品名は、それぞれの商標またはサービスマーク所有者の財産であり、これによって承認されています。

目次

範囲	4
関連ドキュメント	4
パッケージの概要	5
使用上の注意	5
インポートデータディレクトリとプロパティデータディレクトリ	5
パッケージの履歴	6
サポートされる OpenView Network Node Manager (OV NNM) ...	6
既知の問題	7
OV NNM ステーションと OVPI システムの時間帯	7
OV NNM 上の Perl パス(MS Windows のみ)	7
バグ修正	7
インストールと設定	8
依存関係	8
デモパッケージ	8
テクニカルサポート	9

範囲

このリリースノートでは、パッケージの構造と既知の問題について説明しています。インストール、設定、または準備の方法については説明していません。これらのトピックについては、『*NNM Event and Availability Report Pack ユーザーガイド*』を参照してください。

関連ドキュメント

- 1) 『*NNM Event and Availability Report Pack ユーザーガイド*』
- 2) 『*HP OpenView ネットワークノードマネージャ ネットワーク管理ガイド*』
- 3) 『*HP OpenView ネットワークノードマネージャ データ分析/レポートガイド*』

パッケージの概要

NNM Event Report Pack は、OV NNM からのイベントを使用した包括的なレポート機能を提供します。このレポートパックは次のように設計されています。

1. OV NNM のイベントと可用性のデータを複数の NNM ステーションから収集できます。
2. NNM イベントについて、日単位、週単位、および月単位のレポートを提供します。また F-30/60/90 の各予測も提供します。
3. OV NNM により管理される各種デバイスに関する可用性メトリックについて、日単位、月単位、および年単位のレポートを提供します。また F-30/60/90 の各予測も提供します。
4. デバイス別、カスタマ別、ベンダー別、およびデバイスタイプ別のデータのグループ化を可能にします。
5. OV NNM からの対応するノード情報を使用して、デバイスタイプを更新し、OVPI 上のノードの情報を生成します。
6. 複数のサテライトサーバー、リモートポーター、および中央サーバーで構成される分散アーキテクチャに対応します。

使用上の注意

このパッケージを分散システムとして複数のサーバーに配布する際に必要となる準備と変更については、『*NNM Event and Availability Report Pack ユーザーガイド*』を参照してください。

インポートデータディレクトリとプロパティデータディレクトリ

RNS 5.0 では、ee_collect のインポートデータファイルとプロパティデータファイルを、インストールされている OVPI 内の特定の場所に置く必要があります。

インポートデータ用: `{DPIPE_HOME}/data/ImportData/<DataPipe_Specific_Directory>`

プロパティデータ用: `{DPIPE_HOME}/data/PropertyData/<DataPipe_Specific_Directory>`

NNM イベントレポートの場合、インポートデータディレクトリとプロパティデータディレクトリはそれぞれ次の通りです。

`{DPIPE_HOME}/data/ImportData/NNM_Event` および
`{DPIPE_HOME}/data/PropertyData/NNM_Event`

プロパティデータディレクトリとインポートデータディレクトリは、レポートパックのインストール中に作成されます。NNM ステーションから収集されたイベントデータはすべて、レポートパックによってインポートデータディレクトリ配下に置かれ、デフォルトではアーカイブされません。準備された NNM リストデータファイルはプロパティデータディレクトリ配下に作成され、デフォルトでアーカイブされます。

パッケージの履歴

バージョン	変更の概要
1.0	初回リリース

サポートされる OpenView Network Node Manager (OV NNM)

NNM Event Report Pack は OV NNM 7.01 でサポートされています。

既知の問題

OV NNM ステーションと OVPI システムの時間帯

このレポートパック用に設定されるすべての OV NNM ステーションの時間帯は、OVPI システムの時間帯と同じにする必要があります。任意の OV NNM ステーションからイベントデータを収集するための最初のポーリングでは、時間帯が異なる場合でも、2 日分相当のデータが収集されます。しかし、OV NNM ステーションと OVPI システムで時間が同期していなければ、以降の収集は失敗します。

OV NNM 上の Perl パス(MS Windows のみ)

MS Windows ベースの OV NNM ステーションでは、RNS5.0 の OVPI 統合モジュールをインストールする前に、OV NNM に付属の Perl を PATH の先頭に置く必要があります。

たとえば、OV NNM を C:\Program Files\HP OpenView\配下にインストールした場合は、PATH 変数の先頭に C:\Program Files\HP OpenView\bin\Perl\bin を追加する必要があります。

バグ修正

レポートに関する小さな問題について、以降のパッチで引き続き修正を加える予定です。このレポートパック用の利用可能な最新パッチについては、Web サイト http://support.openview.hp.com/cpe/ovpirp/patch_ovpi_report_solutions.jsp で確認してください。

インストールと設定

『*NNM Event and Availability Report Pack ユーザーガイド*』では、インストール、設定、および準備の手順について説明しています。

依存関係

NNM Event Reporting ソリューションをインストールする前に、先に以下をインストールしてください。

- OVPI 5.0
- OVPI 5.0 に提供されているすべてのサービスパック
- RNS5.0 の OV 統合パッケージ(レポートの対象とするすべての NNM ステーション上にインストール)

注記: サービスパックは HP OpenView のサイト(<http://openview.hp.com/>)から入手できます。

デモパッケージ

パッケージのインストール中、デモパッケージをインストールするオプションを選択できます。OVPIによって数週間データが収集された後にレポートの表示を確認したい場合は、デモパッケージをインストールしてください。デモパッケージ内のレポートは対話形式で、テーブルはグラフにホットリンクされているため、個々のテーブルやグラフについてさまざまなビューのオプションを試すことができます。デモレポートのデータは静的なものであり、時間が経過しても変更はされません。デモレポートに含まれているデータは実在するネットワークを表現したものではなく、単にレポートの表示がどのようなものなのかを示すことを目的としています。

テクニカルサポート

次の HP OpenView の Web サイトを参照してください。

<http://openview.hp.com/> (英語)

<http://www.hp.com/jp/openview/> (日本語)

このサイトには、HP の提供する製品、サービス、サポートについてのお問い合わせ先や詳細が掲載されています。[サポート]をクリックすると HP OpenView のサポートページに移動します。このページから次の情報を参照できます。

- ダウンロード可能なマニュアル
- トラブルシューティング
- ソフトウェアパッチ
- 問題報告
- トレーニング
- サポートニュース